

全国女性団体 連絡協議会 (旧婦人会)

2025
9
NO.574

いま、ががやいて活動している
女性たち
ぐっとアップ!

編集・発行 全国女性団体連絡協議会 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-17-14
電話 03-3407-4303 (代) <https://zenjo-kai.jp>
共催: 全国女性会館

プロジェクトの趣旨に賛同し、野菜の消費拡大に取り組めます。

野菜を食べようプロジェクト

検索

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



食品ロス削減国民運動のロゴマーク

「るすのん」

NO-FOODLOSS PROJECT

私達はこの運動を推進します!

アースエコ

プラスチック資源の削減、リサイクルの促進でCO²排出を減らし、地球環境保全に努めます。



戦後80年 私たちが失ったものと得たもの

全国女性団体連絡協議会 会長 櫻井よう子

戦後80年ということで、各メディアやテレビでは、様々な番組が組まれています。私が戦争の罪を問うなら、若い優秀な男性を無駄に死なせてしまったことに他ならない。資源のない日本で、真の資源とは何かと言え、それは「人」です。まして学徒動員などで駆り出された若い男性のみならずは、まさに日本の国家財産でした。優秀な遺伝子を持ったまま死なせてしまったことは、筆舌に尽くせないほどの国家的損失だと思います。これは何もものにも変え難いことです。女性たちから見れば、そんな大事な遺伝子を受け入れることができなかった不幸、これを戦中戦後の時代の若い女性たちに謝りたいような心持ちになります。

ロシアによるウクライナ侵攻が3年半ほど続いている現在を思うと、太平洋戦争が3年半で終戦をむかえたことだけは良かったと思います。私たちは終戦後の物資が無い中で、現実を見ながら、貧しさと戦いながら成長し、高度経済成長と共に人生を歩んできました。これほど人間社会、地球丸ごと一つが進化を遂げるとは、終戦後のあの時は誰も想像できなかったでしょう。現代はスマホひとつあれば、地球の裏側にいても会話することが出来ます。世界中の様々なものが手に入り、食べられるし、どこへでも行ける。まさに誰もが思わなかったことが実現しています。

一方で物質的豊かさ、便利さを得た社会は、人の心が壊れていく時を迎えました。モノの豊かさは心の貧困を招き、校内暴力やいじめ、不登校、ひきこもりなどの社会問題を抱えました。そうした心の貧困を解消する一つの方法が、私

ち女性会の活動にあると思っています。集まって一緒に会話する、活動する、食事するなど、人としての根本的な関わりを持つことが大事です。中でも食事をすることは重要で、昔から「同じ釜の飯を食う仲間」という言葉があるように連帯感や信頼関係を築くのにこれほど有効なものはありません。英語の「company(カンパニー)」という単語も「共に食事をする仲間」という語源を持つと言われています。そして日本人女性には世界のどの国よりも、料理するのが上手です。



伝統的な調味料の味噌、醤油も元は中国からもたらされたモノですが、日本の風土にあった形にアレンジして全国でそれぞれの味を楽しめるまでになっています。今や国民食とまで言われるカレー



やラーメンも、日本人の味覚に合うものに改良を重ね、日本から世界へ飛び出してきました。外国から入ってきた文化を上手くアレンジして自分のものにする能力が高いのが日本人で、中でも料理については女性が素晴らしい力を発揮しています。

終戦後の民主主義は、日本女性にとっては救いの手であり、神様からの贈り物であると思います。日本特有の封建的な考え方や固定概念、そういうものから解き放たれたのが「今」です。ここまでできたからには、もう人生を謳歌するしかありません。そのためには自分の好きなことでエキスパートになることが大切。例えば音楽だつたら、聞き分けられる耳を持つ、あるいは作曲できる、子供向けの童謡が作れる。それで収入にならなくてもいい。今は自分で作詞作曲して、それを自分で発信できる術があります。そうした「楽しみ」を共有できるプロフェッショナルになることです。ダンスや日本舞踊、ファッションや伝統芸能、毎日欠かすことのできない食事などなど、日本女性には全てが可能な門が開かれました。そうした人材の宝庫が女性会です。私たちはあまりにも大きな代償を払ったけれども、それにとって変わるほどのものを、社会の変化、科学技術の発展、人類の意識の進化から与えられました。特に次世代の若者には言いたい。「臆するな、やりたい事を実行へ」

特別寄稿

戦後80年にあたり
～女性会・婦人会のあゆみとこれから～福岡県地域婦人会連絡協議会顧問(前会長)
中間市婦人会会長 木下幸子

昭和20年8月15日、私は小学生で終戦を迎えました。終戦直後は、日本国中が苦しい状況だったと思いますが、私が住んでいる福岡県中間市(当時は福岡県遠賀郡中間町で昭和33年の市制施行により福岡県中間市となる)においても、食べることもままならず、行政当局が食糧を確保するために遠く熊本県の天草まで海藻を買い付けに行くほどでした。

このような混乱が続く中、終戦後すぐの昭和20年9月30日に会員約5200人の中間町婦人会が発足しました。戦前の婦人会は、行政から与えられた役割や戦争遂行のための協力活動が主でしたが、戦後の新しい中間町婦人会は地域住民自らが組織したもので、できるだけ多くの婦人の要望・要求を吸い上げ、行政に改善を求める活動が多く、特に生活環境、健康、福祉の改善など、より人々の暮らしに密着した活動が主となりました。

その後、昭和22年2月に福岡県下4市11郡、約20万人の会員で構成された福岡県都市婦人会連絡協議会が結成され、中間町婦人会もこの協議会に参加しました。福岡県都市婦人会連絡協議会では、昭和24年に全国に先駆けて婦人会館が建設されるなど、女性の資質向上や女性に関する諸問題の解決を積極的に図っていきま

した。

そして、昭和27年7月、東京上野の国立博物館講堂で全国地域婦人会団体連絡協議会結成大会が開催され、通称「全地婦連」が誕生しました。

全地婦連は、公明選挙運動、売春防止、家族制度復活反対など、旧態依然とした日本国の諸問題の解決に尽力し続け、現会長である櫻井よう子様のご尽力により令和4年に70周年を迎えました。

私は、福岡県都市婦人会連絡協議会が福岡県地域婦人会連絡協議会と名称変更された平成17年から令和6年まで同協議会会長として20年間活動させていただきましたが、この間、女性を取り巻く環境は劇的に変化し、ひとりひとりの生き方の選

択肢もかなり広がる中、婦人会が果たす役割と存在意義は何かを問いながらの活動となりました。

令和2年には新型コロナウイルス感染症の蔓延によって、多くの人が自宅待機、活動の自粛などを強いられ、会員数も低下するなど、順風満帆な20年間ではありませんでした。今後は後進に福岡県地域婦人会連絡協議会を任せて、私自身は影ながら同協議会の活動を支えていきたいと考えております。

今年は戦後80年と同時に中間市婦人会の前身、中間町婦人会結成80年となります。これまで中間市婦人会の歴史を築いてくださった先人と、現在も同会にご支援いただいている関係各位の皆様に感謝しながら、これからも中間市婦人会会長として様々な地域活動を通して、全ての人が一人の人間として尊重され、性別に関係なく、その個性と能力が十分に発揮できる社会になるよう努力して参りたいと思います。

最後に、80年間に渡って自由と民主主義を堅持し、平和を維持し続けてきた、これまでの日本国と国民に敬意を表すと共に、日本がこれからも平和国家としての歩みを続けていけるよう、これからの若い世代に期待を込めて、私の地元である中間市出身の故高倉健さんの座右の銘かつ辞世の句を贈ります。

「往く道は精進にして、
忍びて終わり悔いなし」高倉健

参考文献
「歩みつづけて五十年―中間市婦人会として―」
2005年4月 中間市婦人会会史編集委員会
「全国女性団体連絡協議会70周年記念誌」2024年11月30日 全国女性団体連絡協議会



公明選挙運動の一つ、政治の浄化のための連座性強化を求めた署名活動

特別寄稿

戦後80年を迎えて思うこと

新潟県婦人連盟会長 外石栄子



みなさんはコーリヤン(高粱)という食べ物を知っているでしょうか。現在はモロコシやソルガムという名称で出回っている穀物です。私が幼い頃は米の配給ではなく、代わりにこのコーリヤンが配給になり、お粥のようにして食べました。また、アカザラメという砂糖が米の代わりに配給になり、それでカルメラ焼きを作り、食事がわりやおやつがわりに食べました。わずかな米さえも無い食糧難を体験してきた私たちは「戦争は嫌だ、戦争は何も残らない」という思いが身に染みています。

戦争を知らない世代が多数となり、戦後80年を迎えた今年。戦中戦後の苦難の時を身をもって過ごしてきた者として、私たちのできることの二つに、若い世代に今の平和の尊さを語り継いでいくことはとても有意義なことだと思います。戦争の無い社会づくりに、私たち女性が取り組むことが大切です。家庭だけでな

く、地域で活動していく若い人たちに戦争の悲惨さを伝え、出来ることを継続していく重要性を知ってもらえたらと思います。

日本の広島・長崎は世界で唯一の被爆地であることを訴え続け、被団教がノーベル平和賞を受賞したことは、やっと世界が被爆の苦しみを理解してきたと同時に、「継続することの力」を世界に広く知らしめました。

一方、ウクライナ問題は、日本の北方領土問題を思い起こさせます。北方領土が未だソ連から返還されない現実と同様に、ウクライナの人たちも自分の領土を奪われるということにどれほどの悲しみを持っているのか、想像に難くないことです。北方領土の島民は3世の時代になりました。しかし、しっかりと島民の意思を引き継ぎ、活動を継続しています。北方領土問題についても、私たち全女会

戦後80年によせて
～新シニアの心意気～

香川県婦人団体連絡協議会 前会長 野田法子



戦後80年の平和は、人生百年の長寿社会を生み、平和の思想に預かる私たちは、戦争で生きたくとも生きられなかった多くの人々の犠牲を決して忘れてはなりません。平和を守り続ける決意を新たに、皆様の活動も継続あるのみです。

世界中が戦争に明け暮れた前世紀。人々は新たな世紀は戦争のない平和な地球を築く夢と期待を抱き、持続可能な地球環境・人類の暮らしを求めてきたのです。21世紀が四半世紀を迎えた今、ロシアによるウクライナ侵攻が三年半も続き、イスラエルのガザ地区侵攻と共に、生きたくとも生きられない人々に犠牲を強いています。戦力での解決は真の解決にはならないと分かっている人類の

中に、分からない人類がいる証。叡智を集めて平和維持活動が続けるしかありません。広島の被団協の活動がノーベル平和賞受賞に輝いたことは、運動の励みにつながります。

今、香川では人生百年時代の高齢者の「居場所」と出番づくりとして「かがわプラチナ会」設立に、体力・気力が衰え気味のわが老骨を叱咤激励し、準備中です。

定年後など、自分の居場所づくりは自分たちで。集い情報交換しながら、たとえささやかでも地域や人に役に立つ何かを見つきたい。香川の新シニアの心意気を早く見たいものです。

が若い人たちに引き継いで、継続的に一緒に取り組んでいくことが大切です。

世界を見渡せば、今現在も戦争に巻き込まれ、私たちが体験してきた生活を強いられ、苦難の時を送っている人たちのニュースが流れてきています。1日でも1秒でも世界中に戦争のない平和な日が、人々が笑い合っているのことが出来る、助け合っている社会が来ることを、そして世界の子供たちの未来が平和であってほしいと願ってやみません。



コーリヤン(モロコシ、ソルガム)

LPガスのこと、
なんでもご相談ください!

全国LPガスお客様相談所

03-3593-1100

【ご相談専用】受付時間 9:00～17:00 (土曜・日曜・祝日除く)

一般社団法人全国LPガス協会

〒105-0004 東京都港区新橋1-18-6 共栄火災ビル7階

オフィススペース空きあります。
入居者募集!
全国女性会館

JR・地下鉄銀座線渋谷駅
(宮益坂口から徒歩5分)

東急田園都市線・東横線渋谷駅・
地下鉄半蔵門線・副都心線渋谷駅
(地下出口20aかB1から徒歩3分)

〒150-0002 渋谷区渋谷1-17-14 TEL:03-3407-4301 FAX:03-3407-4305

第56回北方領土復帰促進婦人・青年交流会 開催報告

7月19日、20日、21日の3日間、北方領土返還運動の原点の地である根室市および羅臼町をはじめとする北方領土隣接地域において「第56回北方領土返還促進婦人・青年集会」を開催し、団体の垣根を超えてこれからの返還運動のあり方について学び合い、意見を交わし合いました。

北方領土は、歴史的にも国際法上も日本固有の領土です。しかし1945年、当時のソ連は日ソ中立条約を破って日本に侵攻し、北方四島を不法に占拠しました。島民は故郷を追われてから80年が経ち、今でも帰れる見通しはありません。終戦当時17,291人いた元島民は2024年度末には4,953人にまで減少し、平均年齢は88歳を超えています。元島民の帰りたいという願いは叶うことなく多くの方が亡くなられました。私たちは今、残された時間の重みと責任を自覚しなければなりません。この問題は過去のことではなく現在につながる課題であり、それは私たち一人ひとりに課された役割でもあります。

近年のロシアによるウクライナ侵攻と日本の対ロ制裁により、平和条約交渉や交流事業は中断されています。厳しい状況だからこそ、民間の声と行動が未来を切り拓く力になると信じています。私たちは、島民の声に耳を傾け、歴史と地域の取り組みに触れました。北方領土返還の実現に向け、私たちは行動を止めません。50年以上にわたり真摯に取り組んできた地域の運動に学びつつ、熱意と決意を次世代へそして社会全体へと広げてまいります。地域に根差す女性会と青年団は50年以上にわたり北方領土問題に対し真摯に向き合い取り組んでまいりました。今年は被爆・戦後80年という節目の年を迎え、私たちは力の限りこれからも運動を継続していくことを確認し、外交交渉を後押しする大きな力となるよう取り組んでまいります。

交流会 私たちの決意より一部抜粋。

【参加者の感想】

国の資金を使つて学ばせて戴いた我々がそれぞれのやり方で広げる役目を背負っています。県連合婦人会は全女会からご案内があつた元島民の講演会事業を11月に開催しますが、参加される方々へお誘いをする私自身が実際に船上で感じた想いがあるので一人でも多くの方に関心を持っていただきたいと心から願います。

県連合婦人会は、私が会長になり初めてこの活動を知ったという情けない事情でした。ですから私が就任してから2年目は3人に参加していただき、県連合婦人会実践活動研究集会で報告会をしました。そして署名もすぐに始めました。毎年新しい人に参加していただき、この活動をそれぞれのネット

ワークで広げていきます。

大事な国の資金を使いながら学んだことは広げる、つなぐ、伝える等、すぐに私たちにできることから始める気持ちでいきたいと思います。県連合婦人会はスタートが遅れましたがこれから実行に移してまいります。青年団の皆様とご一緒できて良かったですし、11月の事業で一緒にできないかと問い合わせています。今回の学びが広がっていきますよう努めたいと思います。

最後に2泊3日の行程がとても充実した内容になるように種々の準備を重ねていただきましたこと、準備に携わられた方々全てへお礼を申し上げます。ありがとうございました。



7月20日 羅臼小学校にて元島民2世の講話、羅臼町長の講話、合同ワークを実施



7月21日 納沙布岬「四島の架け橋」の前で

2024年 次世代リーダー研修参加者の声

女性会としてリーダー研修に参加させていただき心から感謝いたします。

沖縄市女性連合会 奥間 由紀江



地域活動という視点ではなく、【女性】としての重点を置いた講義内容は、年齢・地域・職業関係なく色んな視点で考えることができました。質問されている皆さんの声をお聞きしても、仕事目線、母親としての目線、個人としての目線、同じ講義なのにこんなにも考え方や感性が違うのかと思うほどすべてにおいて考えさせられた時間でした。懇親会では各地の仲間といろいろな話ができ、足りずに部屋での懇親を行ったこと、女性がこんなに集まるとこんなにエネルギーがでるんだと、改めて【女性のパワー】はすごいんだと感じました！

全国各地の地域を考え行動している【仲間】に出会えたこと、そして同じ講義を受けそれぞれの感性のもと意見交換を行い、地域や各々の立場でのディスカッションがとても刺激的で、この四日間の時間は何物にもかえがたい人生の糧になったことを確信しております。

この場を作っていたいただいた櫻井会長はじめ事務局のみなさま、こんなにも刺激的な講義内容を構築していただいた筑波大学にみなさま、そして、沖縄からこのような機会を与えていただきました県女連与那覇会長並びに、推薦していただきました市女連、久高清美会長へ深く感謝しております。ありがとうございました。

「未来へ繋げる」信頼と技術の

JEMIC

有効期限
2035年 4月
日本電気計器検定所



電気メーターの検定を通じ、安心できる暮らしを支えています。

電気は私たちの暮らしに必要不可欠です。そのため、電気の使用量を正確に計ることが必要です。**JEMIC**では、国が定めた計量法に基づき、公正中立な立場で、電気メーターの一つ一つが正確に計量しているか検定しており、その数は年間約600万台にも上ります。電気の使用量を正しく計ること、それは安心できる暮らしを支えることでもあります。電気を安心して使えるように、これからも **JEMIC** は確かな技術と信頼でお応えします。

電気計器等の検定・検査・型式承認、標準器・計測器の校正試験、電気計測の調査研究・技術相談

日本電気計器検定所 〒108-0023 東京都港区芝浦 4-15-7 Tel.03-3451-1181(代) Fax.03-3451-1364
Tel.03-3451-6761 [検定・検査窓口] / 03-3451-6760 [校正試験窓口] <https://www.jemic.go.jp/>

■所在地・電話番号

札幌	011-668-2437	金沢	076-248-1257	広島	082-503-1251	沖縄	098-934-1491
仙台	022-786-5031	大阪	06-6451-2355	西国(多度津)	0877-33-4040		
名古屋	0568-53-6331	京都	075-681-1701	福岡	092-541-3031		

あなたが輝ける場所へ。



茨城県 人材派遣 労働大臣許可第1号

Environmental Scientific Service Administration

株式会社つくばESSA

☎029-836-3636 Fax029-838-1301

305-0062 茨城県つくば市赤塚616-1

LPガスは“持ち運べるインフラ”

災害時に生きる可搬性の強み

自然災害が多い日本では近年、巨大地震だけでなく、毎年のように台風や豪雨による水害が発生し、暮らしに大きな影響を与えています。7月30日にもカムチャツカ半島付近を震源とする巨大地震が発生しました。日本列島の広い範囲で津波警報・注意報が発令され、多くの住民が避難したのは記憶に新しいところです。

災害時に電気や都市ガスのライフラインが寸断したとき、生活を支えるエネルギーとなるのがLPガスです。LPガスが持つ特長の一つが、「持ち運べるインフラ」とも言える可搬性です。

LPガスは容器で運ぶ分散型の供給方式で、電気や都市ガスのようにネットワークに依存しないエネルギーです。

全国に安定供給網が整備され、災害発生時に必要な場所にLPガス容器を運ぶことができます。避難所や仮設住宅などにもすぐに届き、LPガスを使えます。

避難所にLPガスがある安心感

いつどこで発生するかわからない災害に備えるために、どこにでも運べるLPガスの存在は大きな安心となります。

万が一、避難所生活を余儀なくされた場合でも、LPガスで「温かい食事がとれる」「お湯が使える」「寒さをしのげる」ことは、被災者に安心感を与えてくれます。

炊き出しや給湯、暖房だけでなく、LPガスを燃料にした非常用発電機や空調設備(電源自立型GHPエアコン)があれば、さらに安心感が高まります。

停電で照明や通信が使えなくなった時でも、電源を確保でき、電気製品の使用やスマートフォンの充電ができるだけでなく、猛暑の夏や寒い冬でもGHP空調を稼働させて、避難生活中的健康維持の心配を緩和することができます。

政府も公立小中学校体育館等の避難所となる施設の防災機能強化の一環として、発電機やGHP等の設置を推進しています。



全国津々浦々に届く重要なエネルギー

また、山間部や島しょ部で暮らす人々にとって、「持ち運べるインフラ」であるLPガスは、日常生活を支える重要なエネルギーです。

容器を担いで山道を歩く、フェリーで運搬するなど、持ち運べるインフラの強みを生かして、全国津々浦々に届けられています。

LPガスは平時も非常時も地域住民の暮らしを支える大切なエネルギーなのです。

LPガス
人と地球にスマイルを

日本LPガス団体協議会



見つめています。 未来の豊かな生活環境。

looking toward a future.



食品ロスを無くそう！



関東商事グループ
代表取締役 櫻井よう子

株式会社 土浦関東商事

関東商事株式会社

有限会社総合整備

株式会社 つくばESSA

適正な表示の目印「公正マーク」



公正競争規約に従い適正な表示をしているものに
表示されています。詳しくは連合会HPへ！

<https://www.jfftc.org/>

不動産公正取引協議会は 不動産広告の適正化を推進しています



理想の住まいと出会うために
不動産広告はしっかりと確認しましょう
公団不動産
首都圏不動産公正取引協議会

正しく使おう、

Life Power
LPガス。



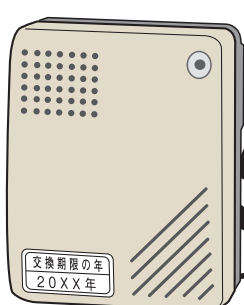
災害にも強いLPガス

<http://www.lpg.or.jp/>

LPガス安全委員会



ガス漏れは
見えぬからこそ
警報器



しっかり
見守ります！

ガス警報器工業会キャラクター
ほあんほあん(保安保安)

■ガス警報器 ■CO警報器 ■住宅用火災・CO警報器 ■住宅用火災・ガス・CO警報器 ■業務用換気警報器

警報器の交換期限は5年です。

ガス警報器工業会

検索

ガス警報器工業会 <https://www.gkk.gr.jp>



全国女性団体連絡協議会公認昆布

歯舞早煮昆布

皆さまが支えています

歯舞早煮昆布は、全女会が北方領土返還運動の一環として、北方領土で採れた貝殻島産産前昆布を歯舞漁協で袋詰めしたものを全女会公認昆布として取扱いしております。

歯舞早煮昆布のご愛用
地域女性会の活動資金源



歯舞早煮昆布
200g巻タイプ



歯舞早煮昆布
200g切タイプ

★歯舞漁業協同組合



また本日も休診

2025年10月23日(木)～

11月2日(日)

【出演者】柄本明、渡辺えり、江口のりこ、佐藤B作、笹野高史、ほか

【開演時間】昼の部12時／夜の部17時

【定価料金(税込)】

S席(1階席・2階席) 12,000円

会員様 特別価格(税込)

S席 10,800円

『大逆転! 戦国武将誉販』
だいぎゃくてん! せんごくかーにばる

2025年9月20日(土)～10月19日(日)

【出演者】松平健、コロッケ、久本雅美、檀れい、ほか

【開演時間】昼の部12時／夜の部17時

【平日】定価料金(税込)

S席(1階席・2階席) 14,000円

【土・日・祝】定価料金(税込)

S席(1階席・2階席) 15,000円

会員様 特別価格(税込)

平日 S席 12,600円

土・日・祝 S席 13,500円



明治座

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-31-1

受付時間 平日9:00～17:00

【フリーダイヤル】

0120-64-3800

※混雑状況によっては、御希望の日程でお席をご用意出来ない場合もございますので予めご了承ください。